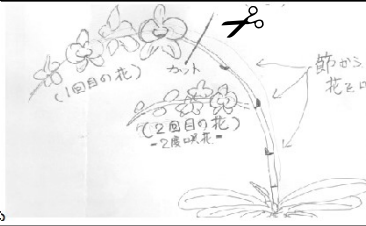


もう一度！  
花を咲かせます

ねばーらんの 胡蝶蘭  
管理方法

ラッピングを取り除き、  
花が咲いている期間の  
管理方法です。

	基本管理(春・秋の注意事項)	(夏の注意事項)	(冬の注意事項)
置場所	室内、居間等、皆様の集う場所。 (基本温度は、15℃～28℃) 他の植物と、接触しないように。 <b>テレビの横がお薦め</b>	できるだけ涼しい所 (最高でも35℃まで) クーラーなどの風が直接当たらないように。	比較的、暖かい部屋。 窓際や玄関は、冷え込みますので置かないように。(最低でも5℃は必要) 暖房の風が、直接当たらないように。
日照	間接光で十分です。 ジャングルの茂みで生息している植物です	直射日光は、絶対に避ける。 一時的でも葉焼けをおこします。	レースのカーテン越が望ましい。 窓際は夜間に冷え込むので遠ざける。
灌水	植込み材の表面が乾きだしたらたっぷり与える。 乾ききるまでに与えてください。 乾燥させ無いように注意。 10日間隔ほどで	乾かし過ぎに、注意。少し湿りが残っている程度でたっぷり与えてください。(底穴から水が流るほど) 5日間隔ほどで	休眠しています。植込み材の表面が乾きだしたら霧吹きで葉の表面を湿らす。 1週間に一度ほど天気の良い日に霧吹きで100cc(コップ半分)ほど
肥料	不要です。(既存の植込み材に十分、染みこんでいます。) 有機肥料やアンプル剤は絶対に与えないでください。		植物の活力が低下しているの、根痛みの原因になります。
剪定	花が終わっても、 もう一度花を咲かせてください。 (最低温度が10℃以下の場所で咲かせる事は困難ですが、でも冬越しをすれば春に期待できます。		①先端が成長している場合は、この先にもう一度、花が咲きます。 ②先端が伸びていない場合は、✂の場所でカットしてください、枝が伸び花が咲きます。
この管理方法は“大阪胡蝶蘭”マークの付いている ねばーらんの胡蝶蘭の管理方法です。 生産方法の違いにて、この管理方法が該当しない商品もございます。			

